



四 気 折 々

川越町立川越中学校
「学校だより」
第34号 令和4年
11月11日(金)
文化祭の成果②

四気＝川越中学校訓 「やる気 ほん気 こん気 げん気」

学校教育目標 『自立した生徒の育成 ー自律・調和・創造ー』のもと

川越中学校文化祭（合唱コンクール・吹奏楽部発表・文化部展示発表等）
『誇れる上級生、見習う下級生、誇れる川越中学校へ つなぐ』
文化祭の成果②・・・

文化部（美術部・クラフト部・吹奏楽部）の作品展示・吹奏楽演奏
すべての作品に、すべての演奏曲に制作者・演奏者の心のこもった、魂のこもった素晴らしい
ものとなりました。これが川越中学校文化祭の成果であり、川越中学校が誇れる文化部です！

【文化祭の成果② 川越中学校が誇れる文化部の活躍！】

<文化部の部長さんが集合 素晴らしい発表をありがとう！3年間ありがとう！>

文化祭の余韻がまだ川越中学校に残る11月2週目。それだけ、文化祭が全校生徒・教職員・保護者の皆さまの心に残る、心に響くものになっていたんだなあとおぼろげに感じています。クラスの仲間とともに、担任の先生と同じ方向を向いて取り組んできた合唱。みんなが大切にしている授業からは、一人ひとりの工夫したアイデアや個性が光る、美術授業・技術授業・家庭科授業・音楽授業・社会科授業・理科授業における授業作品を展示してもらいました。そして、東海大会金賞を受賞した吹奏楽部の迫力と気迫があり、吹奏楽部のプライドや自信を演奏に感じることができた吹奏楽部の魂の演奏。体育祭・文化祭のテーマ横断幕作成をはじめ、作品に学年ごとの成長を感じる油絵・ペーパークラフト。心温まる、見る人の心を和ませてくれました美術部の製作・作品発表。いっばいの一生懸命が見る人にも伝わる素敵な作品ばかりでした。クラフト部の作品には日々の活動を根気よく、コツコツと作品制作に取り組んできた背景がとっても伝わる作品ばかりです。そして一人ひとりの個性があふれ、想像力豊かな素晴らしい作品でした。とってもクオリティの高い作品に驚くばかりでした。

【写真は左から、吹奏楽部部長(藤井柚妃さん)・クラフト部部長(研屋咲実さん)・美術部部長(藏田彩来さん)】



文化祭を振り返って・・・ 各部長さんからのメッセージです。

【美術部：藏田 彩来さん(3年3組)】

横断幕作成は、石田先生と水野先生の指導のもと、美術部全員で頑張りました。どんな感じにしたいか意見を交わしながら完成させました。個人製作では、1年生は「ペーパークラフト」、2年生・3年生は「油絵」をしました。1年生と2年生は先輩や先生に教えてもらいながら、3年生は自分でどんな絵が描きたいかを考えながらそれぞれ頑張っていました。1人1人それぞれの思いを持ちながら作品を創ったり、描いたりしているので、よかったら美術部の人に聴いてみてください。よく、「絵を描くのは才能がいる」と思う人がいるのですが、全然そんなことはありません。私も最初は上手くかけなくて絵を描くことがきらいでした。だけど、少しずつ絵を上手く描くコツを調べて練習し、今のような作品が描けるようになりました。だから、自分の好きな事をやっていて、上手くできなくてもあきらめずに頑張ってください！応援しています！

には才能がいる」と思う人がいるのですが、全然そんなことはありません。私も最初は上手くかけなくて絵を描くことがきらいでした。だけど、少しずつ絵を上手く描くコツを調べて練習し、今のような作品が描けるようになりました。だから、自分の好きな事をやっていて、上手くできなくてもあきらめずに頑張ってください！応援しています！

【クラフト部：研屋 咲実さん(3年3組)】

クラフト部部長の研屋です。先週行われた文化祭でのクラフト部の活動について書かせてもらいます。クラフト部では、1・2年生は「自由製作」、3年生は「卒業製作」の展示を行いました。1・2年生の自由製作では、それぞれの生活に役立つ物や自分の好きな物等を作ってきました。PC台から釣り竿の模型まで、個性豊かに、作りたいものを考え、再現されていて、どれもクオリティの高い作品ばかりでした。3年生は卒業製作として、7人で協力して先生方に依頼された「シューズラック」を作りました。時に意見がぶつかり合ったり、用事や体調不良による人手不



足でなかなか作業が進まなかったりと、大変な時もありましたが無事に完成しました。展示の際は作品に花を持たせるために1人の仲間が作った「ダニョン」の文字がとても良かったです。3年生が製作したシューズラックは現在、納品が終了し体育館で使われています。今回の文化祭は3年生にとって最初で最後の作品を展示する機会となりました。最後になりましたが、文化祭を行うために動いてくださった先生方、同じ部のみなさん、そして作品を見てくださったみなさん、本当にありがとうございました。



【吹奏楽部：藤井 柚妃さん(3年1組)】

まずは、全校生徒のみなさん、文化祭でたくさん盛り上げてくださりありがとうございました。演奏している側の私たちも楽しませてもらいました。私たち3年生は、11月10日に行わる「三泗音楽会」をもって引退します。約3年間という部活の期間のうち、1年も部長を任せてもらいました。私は吹奏楽部の部長になって良かったなと、胸を張って言うことができます。それほど、大好きな部活です。なので、文化祭という場で演奏を聴いてもらったことを本当に嬉しく思います。とても良い経験でした。ありがとうございました。約3年間の部活は楽しい事も、辛いこともたくさんありました。コンクールで良い結果を残せた時は、とても嬉しかったり、もちろん悔しい思いをした時もありました。でも振り返ってみれば楽しく良い思い出ばかりの3年間でした。人数が多く、うまくまとまらなくて悩む日もありました。でも、なんとか乗り越えてきました。たくさんの経験と学びをもらった3年間、今後その経験をいかしていきたいです。引退って、けっこう寂しいです。今になってそう思います。なので、1・2年生は当たり前のように続いている1日1日を楽しんでほしいと思います。応援しています。吹奏楽部のみんなへは感謝の気持ちでいっぱいです。みんなと頑張ることができて良かったと心から思います。



文化部のみなさん、これからも素敵な演奏、作品を期待しています。毎日のコツコツとした積み重ねを大切にしてくださいね。文化部の3年生のみなさん今までありがとうございました。文化祭、本当に感動しました。

【三泗音楽会3年3組の美しいハーモニーが響き渡りました】第62回三泗音楽会に3年生を代表して3組が合唱を披露しました！

合唱曲「君とみた海」で三泗音楽会に参加した3年3組。合唱コンクールにおいて3年生の部で「金賞受賞」。残念ながら体調不良により参加できない仲間の想いと一緒に心のこもった合唱を披露してくれました。他の学校の合唱を聴きながら緊張感が増していったようで、最初は少しかたさがあったようにも思います。しかし、なめらかに柔らかく感情をうまく表現し体現してくれた指揮者。なめらかで優しく歌詞の情景がイメージできるような美しいピアノ伴奏者。そして、一人ひとりのクラスへの想いがあふれる合唱。間違いなくみんなの心に残る一生の思い出と宝物になったと思います。最高のステージ発表でした。本日の昼の放送でも素晴らしい合唱が披露されました。仲間を信じ、自分を信じ、担任の清水先生を信じ頑張ってきた3年3組のみなさんに拍手です。音楽会当日の朝、3組の学級通信の内容、清水先生の言葉・・・『いよいよ三泗音楽会！今日の終わりには最高の笑顔で♪』と書いてありました。写真のように、今日の終わりには最高の笑顔となっていましたよ。3組のみなさんと清水先生ありがとうございました。



【三泗中学校音楽会でも川越中学校吹奏楽部の演奏は会場を魅了しました！】音楽会の係としても1日頑張ってくれた吹奏楽部。3年生吹奏楽部は最後の演奏！最高でした！

川越中学校の吹奏楽部は朝7時30分から楽器をトラックに運搬する仕事からみんなで協力して頑張ってくれました。音楽会すべての吹奏楽部の打楽器・管楽器を中心に川越中学校の楽器を使用することから、吹奏楽部の1年生から3年生までの部員と顧問の石川先生・間野先生みんな総出で係に取り組んでくれました。そして、音楽会のトリは川越中学校吹奏楽部の演奏です。この演奏をもって3年間吹奏楽部の要として頑張ってくれた3年生最後の演奏発表になりました。本当にいままでありがとう。後輩につなぐ心で奏でた3年生。最高の演奏でした！



